

科目名	看護学研究法 Nursing Research		
授業形態	講義		
標準履修年次	1年次		
実施学期・曜時限等	春AB学期 水曜2～4時限		
実施場所	共同利用棟B 204		
単位数	3単位		
担当教員名	竹熊カツマタ麻子 Asako.T.Katsumata 安梅 勅江 Tokie Anme 阿部 吉樹 Yoshiki Abe 杉本敬子 Keiko Sugimoto 萩野谷 浩美 Hiromi Haginoya		
ティーチングフェロー(TF)・ ティーチングアシスタント(TA)			
オフィスアワー等	随時(メールで予定を確認の上訪問すること)		
授業の到達目標 (学習成果)	1 看護実践への応用に向けた研究の目的、方法、結果とその意義、今後行うべき研究について発表できる。 2 看護学領域の研究における学問的な位置づけと独創性、実践への応用について説明できる。 3 自らの発表内容に対する質問とコメントを理解し、討論の内容を以後の研究の質の向上に反映できる。 4 他の学生の発表内容を理解し、その意義と欠点を理解し、学生同士で質問や討論を主体的にすることができる。 5 看護研究のさまざまな方法を理解し、実践への応用に向けた研究を企画・申請・実施できる。 6 実践に向けた研究に関する規則と倫理的課題を踏まえ、適切な研究実施プランを企画・申請・実施できる。		
他の授業科目との関連			
履修条件	なし		
授業概要	看護研究における科学的研究プロセスの理解と、その基本的な手法の帰納的、質的研究法、演繹的、量的研究法の研究方法を学際的に学ぶ。また研究倫理と、具体的な対象者の関わり方について、人間の尊厳を前提とした関わり方、およびそれに基づく研究者としての基本的資質について論じ、看護を科学的に探究する研究方法を取得する。さらに、専門知識と技術の向上や開発を図るための実践の場における研究活動に必要な分野を越えて共通する知識を習得する。		
キーワード	研究方法、研究デザイン、信頼性 妥当性、概念枠組み、モデル、理論、Research methods, Research design reliability validity		
授業計画			
	4月10日	1 看護研究の基礎1 2 看護研究の基礎2 3 研究課題の設定方法	竹熊
	4月17日	4 量的研究のデザインと方法 5 量的研究のデザインと方法1:方法論の理解 6 量的研究のデザインと方法2:研究例から考える実践上の理解	阿部
	4月24日	7 質的研究のデザインと方法 8 質的研究のデザインと方法1:方法論の理解 9 質的研究のデザインと方法2:研究例から考える実践上の理解	阿部
	5月8日	10 質的デザインと量的デザインの統合) 11 質的デザインと量的デザインの統合1:方法論の理解 12 質的デザインと量的デザインの統合2:研究例から考える実践上の理解	阿部
	5月15日	13 研究の問いの設定方法 14 文献レビューの方法1:方法論の理解 15 文献レビューの方法2:研究例から考える実践上の理解	杉本
	5月22日	16 質的研究の例から考える実践の理解 17 質的研究の実践法:フォーカスグループ 18 質的研究の実践法:フォーカスグループにおけるデータ収集、分析	安梅
	5月29日	19 理論、モデル、概念枠組みの活用と開発 20 理論、モデル、概念枠組みの活用と開発1:方法論の理解 21 理論、モデル、概念枠組みの活用と開発2:研究例から考える実践上の理	杉本
	6月5日	22 標本抽出の方法 23 標本抽出の方法1:方法論の理解 24 標本抽出の方法2:研究例から考える実践上の理解	萩野谷
	6月12日	25 測定とデータ収集の方法 26 測定とデータ収集の方法1:方法論の理解 27 測定とデータ収集の方法2:研究例から考える実践上の理解	萩野谷
	6月19日	28 データの質の評価 29 データの質の評価1:方法論の理解 30 データの質の評価2:研究例から考える実践上の理解	萩野谷

学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	教科書の予習と復習、参考書を用いた自己学習
成績評価方法	行動目標の達成度を平常点として評価する。 文献レビューペーパー（課題レポート）70点、授業への参加度・課題達成状況：30点
教材・参考文献・配布資料等	ポーリット, D.F. & ベック, C.T. (2010). 看護研究 原理と方法(第2版)(近藤潤子, 監訳). 東京: 医学書院, 10,260円.
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	この授業では、教科書の内容を深く理解するための討論が中心である。実りの多い討論にするため、事前に教科書を熟読して自らの疑問点を明らかにした上で授業に臨むこと。